



飯能ロータリークラブ会報

唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida



世界に希望を生み出そう

RI会長 ゴードン R. マッキナリー

第2570地区ガバナー 高丹秀篤

第3グループガバナー補佐 齋藤栄作

希望を語ろう We are Rotary, together

第3095例会 2023. 12. 13

—— 家 族 月 間 ——

天 候 晴 (NO. 60-24)

会 長 馬場正春 幹 事 神田敬文

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当 番 中川君、大附君

例会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)973-1661 FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点 鐘 馬場会長
- ・ソング 我等の生業



【会長報告】

「イスラエルとガザ地区における紛争に関するロータリーの声明」(10/13)について以下、お伝えしたいと思います。

「国際ロータリーは、イスラエルとガザ地区のパレスチナ人との長い紛争の歴史における長引く苦難を認識し、すべて当事者に対し、平和への道を模索することを強く求めます。それと同時に私たちは、ハマスによるイスラエル市民への恐ろしい攻撃を明白に非難し、負傷した人、殺害された人、誘拐された人の数に愕然としています。

イスラエルとハマスの紛争が激しくなる中、私たちはさらなる激化の可能性、および人命の喪失やガザ地区において既に起きている人道的危機を深く懸念しています。私たちは、罪のない市民への暴力を非難し、国際人権法の遵守をサポートします。

平和の構築は、ロータリーの使命の礎であるとともに、ロータリーの重点分野の一つでもあります。根本的に、ロータリーはさまざまな国籍、宗教、文化、歴史を持つ人びとが集うための共通の土台であり、よりよい未来

という共通の信念で人びとを結びつけています。この結びつきこそが、紛争時にも私たちを人間らしくし、持続的な平和の土台を築くものです。

ロータリーは、会員、パートナー、地域社会と協力し、この地域とほかの地域における平和と発展を支える長期的で持続可能な解決策(ソリューション)を見つけることに引き続き取り組んで(コミットして)います」。

人間同士の殺し合いがいつまで続くのかとふと思います。千年先はどうなっているのだろうか。まだ、国と国、人と人が憎しみ合っていることをやっているのだろうか。

逆に千年前はどうかだったか。日本は平安後期で、貴族が創り出した王朝文化が花開き『枕草子』『源氏物語』等、後世に名を残す女流文学者が活躍した時代でした。NHKの来年の大河ドラマ『光る君へ』は紫式部の生涯だそうです。それから千年してスマホや生成AI等、考えられなかったことが今、起きています。今から千年後には、人類はより背が高くなり、脳が小型化し、目が大きく、歯は少なくなり、手足は長く、シワが増える…怪人のようですが、エイリアンと遭遇する未来、惑星間で行き来する時代が来るのではないかと、現代のエジソンと言われる米国の発

明家レイ・カーツワイル氏が述べています。

惑星と地球との争いもあり得そうで、そんな時は人と人が憎しみ合って戦うよりも、人間が力を合わせて地球を守らなければいけないのではないかと感じている次第です。

【幹事報告】

第6回理事会議事録、1月のプログラム配付。1/17(水)第8回理事会。寄居RCの例会場・事務局の住所変更。12/6第2回60周年実行委員会が行われました。

【委員会報告】

◎会員増強委員会 鈴木(康)君

入会3年未満の会員にお配りしたアンケートは本日が提出期限。よろしくお願いします。

◎親睦活動委員会 天ヶ瀬君

来週はクリスマス家族会です。よろしくお願いします。

◎60周年記念事業実行委員会 土屋君

委員長は私。副委員長は小川晃男、矢島高明会員。委員は馬場、神田、中里(忠)、森、大崎、大野(泰)会員です。11、12月と2回の委員会で顔合わせ、方向性の検討を行いました。令和7年4月4日(土)式典予定。テーマは「地域への愛と奉仕～60年の誓い」。「こども食堂」は他クラブの事業も参考にしつつRCとしてどこまでできるか検討します。チャリティーゴルフ大会も実施予定。記念誌は紙発行かDVDかを検討中。役割分担ですが、森年度の各委員長にお声掛けします。全員でお祝いしたいと思いますのでご協力の程よろしくお願いします。

【出席報告】無届欠席2 大野(泰)出席向上委員長

会員数		当日	
全数	対象	出席数	出席率
64名	4名	48名	75.00%

【M U】

12/13 (第3G) 馬場君、神田君

【ロータリーの友】

鳥居雑誌委員

12月号：今月は「疾病予防と治療月間」。横組P7～特集「認知症を知り、共に生きる地域づくり」福井東RC「オレンジハート運動」の取り組み。福井フェニックスRC松原先生の解説「認知症を知ろう」。日本人の平均寿命は84.3歳(世界一)。高齢化に伴い認知症も増加傾向で、65歳以上の認知症は650万人超、5人に1人が発症している。治療・予防は難しいがリスク軽減は可能なので適度に運

動し、RCを退会しないよう努めることを推奨されています。縦組P4～以前、私も緩和ケアにも携わることがありましたので興味深く拝読。「言葉(ことぐすり)」が印象的でした。P22、福島委員長の専門でもある漢方と「薬膳料理」の記事。是非ご覧下さい。

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

・お世話になります。妻あき代の誕生祝い、結婚祝い有難うございます。

(郵送にて) 間邊君

・結婚記念日お祝い有難うございます。

中里(昌)君

・誕生日お祝い有難うございます。

中里(昌)君、福島君

本日計13,000円、累計額471,501円。

◎20日例会当番は小川、大野(康)会員です。

・閉会点鐘 馬場会長

＝ 第60期 第2回クラブ協議会 ＝

司会：馬場会長

◎馬場正春会長：7月に船出した「馬場PR号」が座礁もせずここまで来られたのは船上の乗務員が優秀なお蔭だと感謝しております。今は波も穏やかで、航海も順調ではありますが、ここで気を抜いてはいけないと思っております。あと半年、皆様のご協力の下、任務を全うさせて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



◎中里忠夫副会長：皆様方のご協力で前半が無事に終わりました。後半も気を引き締めて頑張ってお参りたいと思いますのでご指導ご協力よろしくお願い致します。

◎森 健二会長エレクト：年度の半分が過ぎ去りました。会長エレクトは会の執行について会長に協力するという事もあります、次年度の会務について勉強しなさいということだと思います。馬場年度になって会場も変わりましたし、土屋年度から始まったコロナではいろいろな対応を迫られておりましたが逆に馬場年度はそれが一段落し、今度は外部との関係やいろんなことが一斉に始まって、それに対応していくという形でありました。馬場会長からは本当にいろんなアドバイスを頂きました。下半期についても馬場会長に何とか協力できることをして頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

◎神田敬文幹事：馬場会長と一体となってクラブ運営を推進しておりますが、前期は慌ただしいままに過ぎようとしています。後期はより良い円滑なクラブ運営ができるよう努めて参りますので、皆様どうぞよろしくお願い致します。



◎川口 浩SAA：例会進行において時々会長、幹事との連携が滞ったり、皆様の発表を急かしてしまった点があったと反省しております。漸くテーブルを囲んで会話を楽しみながら例会ができるようになりましたので、後半も感染予防に努めながら、楽しく有意義な例会を心がけていきます。ご協力よろしくお願い致します。



◎市川 昭会計（代読 神田幹事）：半分経過した段階で、予算は順調に執行されております。各委員会等で未決算の経費等ありましたら早期に提出して頂けたらと思います。今後共皆様のご協力をお願い致します。

◎吉島一良クラブ戦略計画委員長：11/22クラブ奉仕、ロータリー情報委員会と合同で炉辺会談を実施しました。40名超の会員にお集まり頂き有難うございました。後半は委員会を絞って実施したいと思っております。4月、担当例会。よろしくお願い致します。

◎島田秀和クラブ奉仕委員長：会長の委員会

方針の半分もまだ達成されていない部分があり申し訳なく思っております。10月のアンケート結果を11月の研修会、例会で利用させて頂いたところ、「こんな意見があるのか」「こんな見方もあるのか」と、いろんな方からお話があり、委員会運営について、次年度についても、良い資料ができたかなと自負しております。出席率は7・8・9月と1回出し、1月には10・11・12月を計算して皆さんに見て頂こうと思っております。少し良くなっているような気もするのですが、心配なものですから、2/8入間RCでMUを企画しました。6月、担当例会は細田(吉)パスト会長に卓話をお願いします。半年間よろしくお願い申し上げます。

◎大野泰規出席向上委員長：山川、山口、大津委員と担当。例会の魅力や楽しさを伝えて出席率を少しでも上げていきたいと考えています。MUを増やすため近隣RCの例会場を配付。また、島田委員長とMUツアーを企画し、すでに多くの申し込みを頂いております。MUを是非ご活用下さい。

◎大崎光二プログラム委員長（代読 本間委員）：年度前半、各委員長にお願いした担当卓話が好評で、心より感謝申し上げます。後半ご担当の委員長にも引き続きご協力よろしくお願い致します。会長方針に則り、イニシエーション・スピーチを3回実施。こちらも大変好評でした。後半にも1回予定しています。どうぞよろしくお願い致します。

◎田辺 實ロータリー情報委員長：高橋、矢島(高)委員と担当。年度計画書に沿って行って参りました。①「ロータリーへのお誘い」ハンドブック作成、配付。②ロータリーの知識習得のため冊子「ロータリーこぼれ話」配付。③入会3年未満・10年未満の会員研修「炉辺会談」に43名が参加。後半も計画書通り行っていきたく思っています。よろしくお願い致します。

◎天ヶ瀬和弘親睦活動委員長：坂本、鈴木(勝)、小谷野、永安寺、岩泉、皆川委員と担当。9月、夜間例会。10月、夜間例会。12月、クリスマス家族例会。来年は日高との合同夜間例会、親睦旅行があります。前半は慣れずに皆様にご迷惑をかけましたが後半上手くいくように皆様のご協力を頂きながら進めていきたいと思っております。有難うございました。

◎伊澤健司職業奉仕委員長：大木、安藤、前島委員と担当。「四つのテスト唱和」今後もご協力お願い致します。1月、担当卓話。職業奉仕に関する活動を今、検討中です。どうぞ

よろしくお願い致します。

◎加藤義明社会奉仕委員長：木川、間邊、田中、鎌田委員と担当。「60周年以降の社会奉仕に関する継続事業を考えよ」とのご命題を馬場会長より頂き、10月に卓話「飯能市内の子ども達の現状とロータリークラブに期待すること」を関田氏より頂きました。これを手始めに次年度の森会長、前島委員長はじめ皆さんと方向性の模索をして参りたいと思います。先日、社協に「歳末たすけあい募金」10万円を寄付しました。有難うございました。

◎大野 康環境保全委員長：杉田、藤原委員と担当。前半は力をぐーっと溜めて後半に爆発したいと思います。毎年、市・教育委員会に環境教育支援の10万円を寄付しており、3月の担当例会には中村力教育長をお呼びして環境教育の成果と展望等について卓話を頂く予定です。今後共よろしくお願い致します。

◎沢辺瀨吉国際奉仕委員長：故・大野(正)委員長に代わり急にご指名頂いたものでなかなか上手く事業ができず深く反省しております。飯能には古い歴史があるわけがございますがRCメンバーもずいぶん変わって参りましたので過去のいろいろな事業の総括をしてみたいと思います。次回の担当例会には、ベトナムにPC等の寄贈を行った藤原委員長の時代を中心に卓話を行いたいと思っております。加えて、世界情勢がだいぶ変わってきており平和が壊されている時代になって参りました。そうした中、入間南RCの講演のようなことを今後、テーマにしなければいけないのかなとも考えております。

また、飯能には留学生や会社勤め等、大勢の外国人が居り、飯能RCとしても交流を続けてやっていきたいと思っております。

戦乱の世界の中でRCが果たす役割について、ここ何回か馬場会長が非常に熱をもってお話されています。それが今、RCにとって一番大事なテーマであるという認識をもっておりますので、今後もそれらのことについても取り上げながら事業化できればと思っております。いずれにしましても、何もしいでは済まされない時代になってきていると思っておりますので、後半頑張りたいたいと思っております。

◎都築敏夫青少年奉仕委員長：原島、秦委員と担当。主事業は後半になります。飯能RCの冠の付いた「せせらぎ杯中学生卓球大会」「青少年野球大会」を支援します。5月、担当例会は「きまぐれ駄菓子屋」や月1回の「こども食堂」を運営する団体代表に卓話を

頂く予定です。よろしくお願い致します。

◎吉澤文男会員増強委員長(代読 鈴木(康)委員)：増強3名を目標に掲げ、入会候補者を探し出すことに専念して参りました。皆様のご協力で鎌田泰由会員が入会。ただ、目標には足りておりません。後期、増強強化して参りたいと思いますので引き続き情報提供、ご紹介を賜りますようよろしくお願い致します。

◎増島宏徳会員選考委員長：矢島(巖)委員と担当。1名増強があり選考致しました。増強委員長も大変なので皆様のご協力をお願いしたいと思います。3月、担当卓話「ポール・ハリスの生涯(10)」。よろしくお願い致します。

◎小川晃男職業分類委員長：細田(伴)、半田委員と担当。年度計画書に未充填職業の一覧と職業分類表を掲載しています。9/27担当例会で「職業分類」の歴史的な意義、変遷について私自身が卓話をさせて頂きました。

◎町田誠一会報・広報委員長：カメラを持ちながら毎回会場をうろろろして参りまして、お蔭様でメンバー全員の顔と名前が一致するようになりました。後半に向けて佐々木委員と一緒に、より充実した、見やすい会報の作成、委員会活動をして参りますので、これからはよろしくお願い申し上げます。

◎福島 毅雑誌委員長：鳥居、中川委員と担当。「ロータリーの友」から、魅力のある、タイムリーな記事を紹介するようにしています。継続事業として市役所、図書館、行政センターに雑誌を配付。先月、投稿しましたので楽しみにお待ち下さい。4月、友人の小峰シェフにフランス料理の魅力について卓話を願っています。後半も頑張ります。

◎土屋 崇ロータリー財団委員長：和泉委員と担当。皆様から個人寄付を頂いておりますが、7月に沢辺瀨吉会員、11月に馬場正春会長から特別寄付を頂きました。11月「財団月間」に茂木地区統轄委員長の卓話。地区補助金を受ける条件として、3月の財団セミナー、9月のセミナーに参加。財団からは1000ドルを頂きまして、今後、中学生卓球大会への助成を予定しています。レートは140円台ですが是非よろしくお願い致します。

◎本橋 勝米山記念奨学委員長：森田委員と担当。今年度、地区で19名の奨学生をお世話しております。「奨学事業の財源はロータリアンの寄付が命」と渡邊地区統轄委員長が申されておりました。10月「米山月間」に小川晃男パスト会長、馬場正春会長、森健二会長エレクト、私・本橋より寄付がありました。6月、奨学生卓話を予定。よろしくお願い致します。